

編集後記

早いもので2018年もあと2か月になりました。東京のイチョウの樹にもたくさん銀杏の実がついています。葉ももうすぐ色づいて風に舞うことでしょう。東京豊洲市場も開場しました。2020年の東京オリンピックまであと2年足らず、あっという間に来そうです。街にも外国人が目立つようになりました。

さて、本号の特集は、「小児医療における診断・治療の進歩 2018」です。診断の項では、着床前診断、先天性疾患における網羅的ゲノム解析、微生物検査における質量分析、造血器腫瘍に対する分子遺伝学的診断、小児がん・膠原病のPET検査、神経芽腫の遺伝子検査、心臓超音波検査、植込み型ペースメーカー、胎児心臓超音波検査、MDCT検査、心臓MRI検査の最新技術、オートプシー・イメージングと盛りだくさんです。

治療の項では、ファーマコゲノミクス検査、人工内耳治療、母斑症治療、低体温療法、双胎への胎児鏡治療、胎児治療、Fallot 四徴症や心房中隔欠損へのカテーテル治療、人工心臓、心臓再同期療法、iPS細胞を用いた治療、筋ジストロフィーへの遺伝子治療、Niemann-Pick 病への経口薬治療、肝移植による

代謝性疾患治療、造血器腫瘍に対する遺伝子改変T細胞療法、悪性腫瘍に対するワクチン療法や重粒子線治療、食物アレルギーに対する治療、ネフローゼ症候群に対するモノクローナル抗体治療、脊髄性筋萎縮症に対する核酸医薬品（アンチセンスオリゴヌクレオチド ASO）と、小児疾患治療についての最新の進歩が掲載されています。

専門外の項目については取っつきにくいと感じられるかもしれませんが、内容は世界最先端の情報が詳述されています。秋の夜長に、ご熟読をお願いいたします。

「最近の外国業績より」では日本医科大学小児科学教室から消化器に関する論文を紹介いただきました。

以上、非常に充実した、盛りだくさんかつ日常診療に役立つ内容になっています。

(中西 敏雄)

編集：伊藤保彦・河野陽一・中西敏雄・岡部信彦・高橋孝雄（ABC 順）

小児科

第59巻第12号 11月増大号
2018年11月1日発行（毎月1回1日発行）

定価（本体4,400円＋税）

年間購読料金

定価（本体41,000円＋税）

〔年間13冊（増刊号、増大号を含む）の誌代〕

〔年間予約購読者に限り送料無料〕

※別冊は年間購読に含まれません※

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-14

Tel 03(3811)7165〔雑誌部直通〕

Tel 03(3811)7184〔営業部直通〕

Fax 03(3813)0288

<http://www.kanehara-shuppan.co.jp>

振替口座 00130-1-191269

印刷所 三報社印刷株式会社 Tel 03(3637)0005

広告申込先 福田商店 Tel 06(6941)5600

・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著作者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

・**JCOPY**＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL：03-5244-5088、FAX：03-5244-5089、E-mail：info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。